

ささげ たけし びしょう  
**捧 武 写真展 「田園の微笑」**

平成27年4月17日(金) - 5月24日(日)

故郷を愛し、故郷を撮り続けた写真家の記録。

捧武(1933-2010)氏は新潟県のアマチュア写真家として50年以上にわたり蒲原の風景を撮り続けられてきました。

その集大成は、捧さんの親友であった郷土史研究家の石黒克裕氏が編集した写真集「田園の微笑」(平成4年刊)を出版することで結実します。

「田園の微笑」は、昭和30年代の新潟県西蒲原の農村風景とそこに生きる人々の生活が記録された写真集として高く評価を受けます。平成5年アマチュア写真界の最高賞である第2回林忠彦賞を受賞。一躍日本を代表するアマチュア写真家として知られるようになりました。その後も、精力的に撮影、出版活動を行っていましたが平成22年亡くなりました。

そして平成27年3月「田園の微笑」を編集された石黒克裕氏が亡くなりました。

今企画展は編集された石黒克裕氏に敬意を払い「田園の微笑」に納められた写真を展示いたします。

現在では見ることのできなくなった農村風景と共に、写し出された人々の笑顔からも捧氏の温かな人柄が偲べれます。



子供船長さん(昭和32年)

■捧武写真展 作品解説会

今企画展作品解説を当館学芸員が行います。

期 日 / 4月19日(日)

時 間 / 各日14:00 ~ 15:00

場 所 / 燕市産業史料館 企画展示室

申し込み不要(入場券のみ必要)

■捧武(ささげたけし) 略歴

1933年 新潟県燕市に生まれる

1958年 「新潟県アマチュア写真」が発足、以後30年間にわたり事務局を努める

1993年 写真集『田園の微笑』が第2回林忠彦賞を受賞し、東京銀座で作品展を開催

2003年 秋山庄太郎氏監修で写真集『かやぶきと生きる』刊行あわせて写真展を開催

2009年 燕市産業史料館にて個展を開催

2010年 燕市産業史料館にて個展を開催

2010年 12月急逝

会期中休館日 / 4月20日、4月27日、4月30日、5月7日、  
5月11日、5月18日

開館時間 / 9:00 ~ 16:30

入館料 / 大人300円・小人100円

※土日祝日燕市内の小中学生及び付添保護者1名無料

事務局 / 959-1263 新潟県燕市大曲 4330-1

燕市産業史料館

T E L / 0256-63-7666

F A X / 0256-63-7669